

web アンケートに御協力ください

【保護者が回答】

保護者対象



【↓自分で回答する↓】

小学生対象



中学生以上対象



情報センターHP



県親の会HP



Web アンケートの URL は、情報センターHP「子どものページ」にも掲載しています↑

2020 年 11 月 10 日発行



聴覚障害児の皆さん、コロナ禍（学校休校期間）で変化した 学習環境、困りごとを教えてください。

初めまして。中途失聴難聴事業推進委員会家庭部会※です。

難聴者・要約筆記者の各団体で構成し、兵庫県内の中途失聴難聴事業について共に考え、活動しております。家庭部会では、家庭生活（夫婦、子育て、介護など）に関するこころを中心取り組んでおります。

要約筆記者（話者の話を要約し、文字として伝える通訳）の中には、聞こえない・聞こえにくい子どもたち（以後：聴覚障害児）のために、学校でノートテイクによる情報支援を行っている方もおられます。制度も予算もない中で、聴覚障害児のご家庭と学校・教育委員会と相談を重ねながら細々と支援を展開してきました。地域差がありますし、このような活動をご存知の方も多くおられます。そこで、2年前から、兵庫県難聴児親の会の協力をいただきながら、「ノートテイク体験会」を開催し、実際にノートテイクを体験する場、みんなで聴覚障害児の学びを話し合う場を企画してきました。

今年はコロナ禍となり、教育現場では一気にオンライン化が進み、音声認識の活用も広がっていると聞きます。そこで、今年は企画開催の代わりに、学校休校期間を経て聴覚障害児の学習環境がどう変わってきたのかを、web アンケートで調査したいと思います。

アンケートは、保護者用と、子ども自身の回答用（小学生対象、中学生以上対象）とに分けております。お忙しい中、恐縮ですが、アンケートへのご協力をよろしくお願いします。

なお、このアンケートの結果は、兵庫県難聴児親の会と共有し、個人が特定されない方法で行政・教育機関との懇談会などでも活用させていただきたいと思っております。

【アンケート実施期間】2020 年 11 月 ~2020 年 11 月 30 日（一次締め切り）

※構成団体：NPO 法人兵庫県難聴者福祉協会・兵庫県要約筆記サークル連絡協議会・
神戸市難聴者協会・要約筆記サークルこうべ・兵庫県立聴覚障害者情報センター